

小玉会長に聞く！

教育学における若手研究者の現在と未来

開催趣旨

若手研究者の研究環境の厳しさが指摘されて久しい。本学会でも、この課題に対し、若手研究者の支援を目的として、2016年に若手育成委員会が発足し、若手研究者の交流や研究活動の支援（方法論ワークショップ、論文指導ワークショップなど）の取り組みを行ってきた。他方、前期編集委員会より、本学会の機関紙改革が進み、採択率の向上と研究の活性化が目指されてきた。実際、大学院生をはじめ、若手研究者の執筆した研究論文がこの間多く学会誌に掲載されている。

こうした本学会の諸改革下で、理事、編集委員長を務められてきた小玉重夫会長は、若手研究者の研究環境や『教育学研究』への論文投稿の現況をどのように受け止めているのか。そして、会長として、若手研究者への支援をどのように構想しているのか。本プログラムでは、小玉会長による講演ののち、参加者からの質疑を交えたトークセッションを行う。

本プログラムは、若手育成委員会企画であるが、「若手」とは、年齢、職種等で区別されるものではない。キャリアチェンジャーやライフイベントを経た方など、様々な立場の研究者に気兼ねなくご参加いただきたい。また、「若手」に限らず多くの会員にご参加いただき、共に若手研究者が活躍できる環境と本学会の在り方を考える機会としたい。

スケジュール

16:00~16:05	趣旨説明	
16:05~16:55	講演（小玉会長）	
	5分間休憩	
17:00~18:00	トークセッション	
17:00~17:10	ブレイクアウトルームセッション	高野貴大（茨城大学）
17:10~17:30	指定討論者からのコメント	張林倩（名古屋大学・院生）
17:30~18:00	全体ディスカッション	長江侑紀（東京大学・院生）



小玉重夫
（日本教育学会会長）

指定討論者
若手育成委員

高野貴大（茨城大学）
張林倩（名古屋大学・院生）
長江侑紀（東京大学・院生）

2022年
4月23日
（土）
16:00-
18:00

ハイフレックス 参加形式選択

ZOOM

OR

東京大学

本郷キャンパス

感染状況によっては
全面オンライン開催の
可能性もあります



URLまたはQRコードからお申込下さい（4月10日 日曜×切）
<https://forms.gle/aB62CpmbhHETu4XR6>

参加費は無料です。対面開催の有無は感染状況を見て決定します。

4月13日に最終的な開催形式や参加方法等をお申込をいただいた皆様にメールでご案内します。

問合せ先

若手育成委員会
wakate@jera.jp